

(白畑教育次長答弁)

辻議員 1001 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 兵庫県内において、聖火リレーの実施にかかる経費の取扱いはどのようなになっているのか。

---

答弁要旨

兵庫県におきましては、聖火リレーの実施にかかる経費は、それぞれの市が負担することとなっております。

その主なものは、コースや会場の確保や警備にかかる経費、交通規制の事前告知等の広報にかかる経費、そして、到着地でのセレモニー開催にかかる経費などでございます。

以上

(白畑教育次長答弁)

辻議員 1002

作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 箕面市のボランティアスタッフの取組について、どのように評価しているか。また本市も同じような取組を検討しているのか。

---

答弁要旨

聖火リレーのボランティアにつきましては、全国的にも募集を行っているところが少ない中で、箕面市の取組は、大変参考になると考えております。

本市における聖火リレーの実施にあたりましては、平日で交通量が非常に多い道路がルートに含まれていることから、その安全性の確保のため、警備業者や市職員による対応を基本としておりますが、箕面市など他市の取組なども参考にしながら検討してまいります。

以上

(白畑教育次長答弁)

辻議員 1003・1004 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 本市での聖火リレーやセレモニーの時間帯については、すでに決まっているのか。またセレモニーの内容や、多くの市民の方が参加できるのかどうか、どのような検討がなされているのか。

沿道やセレモニー会場への移動手段について、市の考えはどうか。

---

答弁要旨

聖火リレーやセレモニーの詳細な実施時刻や内容につきましては、現時点では、組織委員会において調整中であり、公表されておりませんが、市民の皆さまに楽しんでいただけるような本市の特色あるイベントにしてまいりたいと考えております。

また、聖火リレー当日の沿道やセレモニー会場への移動手段につきましては、経費面などから、市として臨時バスを運行することは考えておりませんが、ルートが市内の中心部であることから、既存の公共交通機関等を利用していただくよう周知してまいります。

以上

(白畑教育次長答弁)

辻議員 1005 作成部局 教育委員会 No.1

質問要旨 聖火リレーのケーブルテレビでの中継や、パブリックビューイングなどの取組を考えてもらいたいが、市の考えはどうか。

---

答弁要旨

聖火リレーのケーブルテレビでの中継やパブリックビューイングにつきましては、放送権や経費面などの関係で実施することはできませんが、NHKのホームページにおきまして、インターネットによるライブ配信が行われることが予定されております。

そのため、当日、沿道にお越しいただけない方たちにも、本市の聖火リレーの感動を味わっていただけるよう、市民の皆さまにそうした情報もしっかりお知らせしてまいります。

以上

辻議員 2001 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 市内の民泊施設の利用状況や近隣トラブル  
などの状況は。また、最近の届出の相談状況は。

---

答弁要旨

令和元年9月末時点における市内民泊施設5か所の利用状況につきましては、昨年度は1施設あたり月12.3日、今年度は1施設あたり月13.2日の利用実績です。

また、騒音やゴミ出しマナー等に関する近隣住民からの相談は、これまでのところ伺っておらず、トラブルについても聞いておりません。

最近の届出に係る相談状況につきましては、昨年度28件の相談が寄せられ、5件の届出がありました。なお、今年度4月以降、9件の相談が寄せられておりますが、現在のところ、届出に至ってはおりません。

以上

辻議員 2002 作成部局 健康福祉局 No.1

質問要旨 他都市の状況を踏まえ、どのように市の状況を認識しているか。民泊の対象地域の拡大について、市の見解はどうか。

---

### 答弁要旨

本市を含め兵庫県下の自治体では、良好な住環境を維持保全するため、条例で住居専用地域等での住宅宿泊事業(民泊)の実施を制限しています。

県下で対象地域の拡大を検討している自治体はなく、本市におきましても、民泊の利用頻度が少ないことから、現時点において対象地域を拡大する考えはございません。

なお、市内の宿泊施設の利用状況を把握する中で、対象地域の拡大を検討する場合には、ゴミ捨てマナーや騒音等を理由として、民泊事業に不安を感じている近隣住民に配慮しながら、慎重に進めることが必要であると考えております。

以上

質問要旨 分かりやすい農業振興の計画策定に向けた市の考えはどうか。

---

### 答弁要旨

本市では、農業振興計画の策定が行われていない期間におきましても、農業者のニーズを踏まえた各種農業振興策を実施してまいりました。

平成 29 年度には、農業者を対象としたアンケートを実施し、農地や農業経営に関する実情や農家の意見を集約・分析した内容を活かし、今年度から「あまやさい」のPRなど新たな事業に取り組んでいるところでございます。

今後は、農業者のニーズのみならず、近隣住民にも配慮した農業振興の基本的な考え方の構築に向け、本市営農環境の動向を注意深く分析しつつ、検討を行ってまいります。

以上